

今月の管内農業情報（東三河農林水産事務所 農業改良普及課）

[2025年3月31日]

3月の農業情報

タイトル 部会を越えてトマトのタバコカスミカメを利用した防除体系を協議

とき 令和7年2月20日（木）

ところ 豊橋市

主体・対象 JA豊橋トマト部会（125名）、JAひまわりとまと部会（44名）

内容

近年、ウイルス病を媒介するコナジラミ類の薬剤感受性が著しく低下し、トマト農家は防除に苦慮しています。対策としてコナジラミ類の天敵昆虫であるタバコカスミカメの利用に関心が高まっており、地域に適した防除技術として確立することが望まれます。

そこで農業改良普及課は、JA豊橋、JAひまわり、JAあいち経済連とトマトの天敵を用いた防除体系について協議し、天敵活用の現状と課題について意見交換を行いました。その結果、臨機防除のタイミングの明確化と、天敵の生育密度のコントロールが課題であると共通認識ができました。今後も4機関で連携し、防除技術の確立を目指します。



JAあいち経済連営農支援センター内の試験ほ場